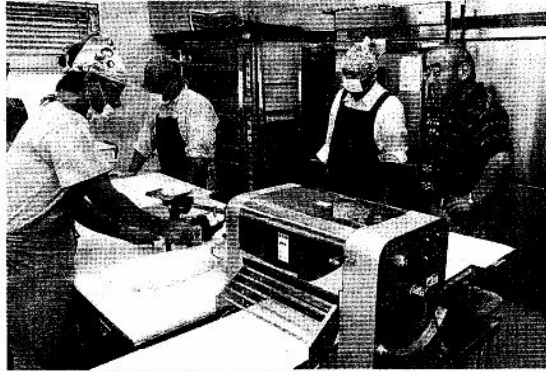


障害者就業促進の拠点

パン工房備え 新施設が完成

社団法人「あさみなみ」



1日の開所に向け、新施設の工房でパン作りに励む通所者ら。右端は松田常務理事

広島市安佐南区内の作業所など四事業所で設立した社団法人あさみなみの新しい障害者施設が、同区祇園六丁目先が、同区祇園六丁目先、建物鉄筋三階、八百四十平方メートル、知的障害者交流の拠点を旨とし、九の通うあさみ作業所が二階、精神障害者の通うア

ンタンテが三階に入り、約五十人が通う。二、三階の調理場には業務用冷蔵庫などを置いた。向作業所のクッキーなどの生産は大幅に増える。三階には、差を備え

発足。昨秋、法人格を取得した。社団法人になった。建設費一億九千万円の四分の三は国と市の補助を得た。残りは街頭募金や地域から寄付、コンサルタント収益などで集めた。

は新たにパン製造にも励む。一階の集客室では、地域住民とのコンサートなども開ける。七年前、向作業所など

松田常務理事(右)は「地域の人が気軽に訪ねられる場になりたい」と喜んでいる。(江川裕介)